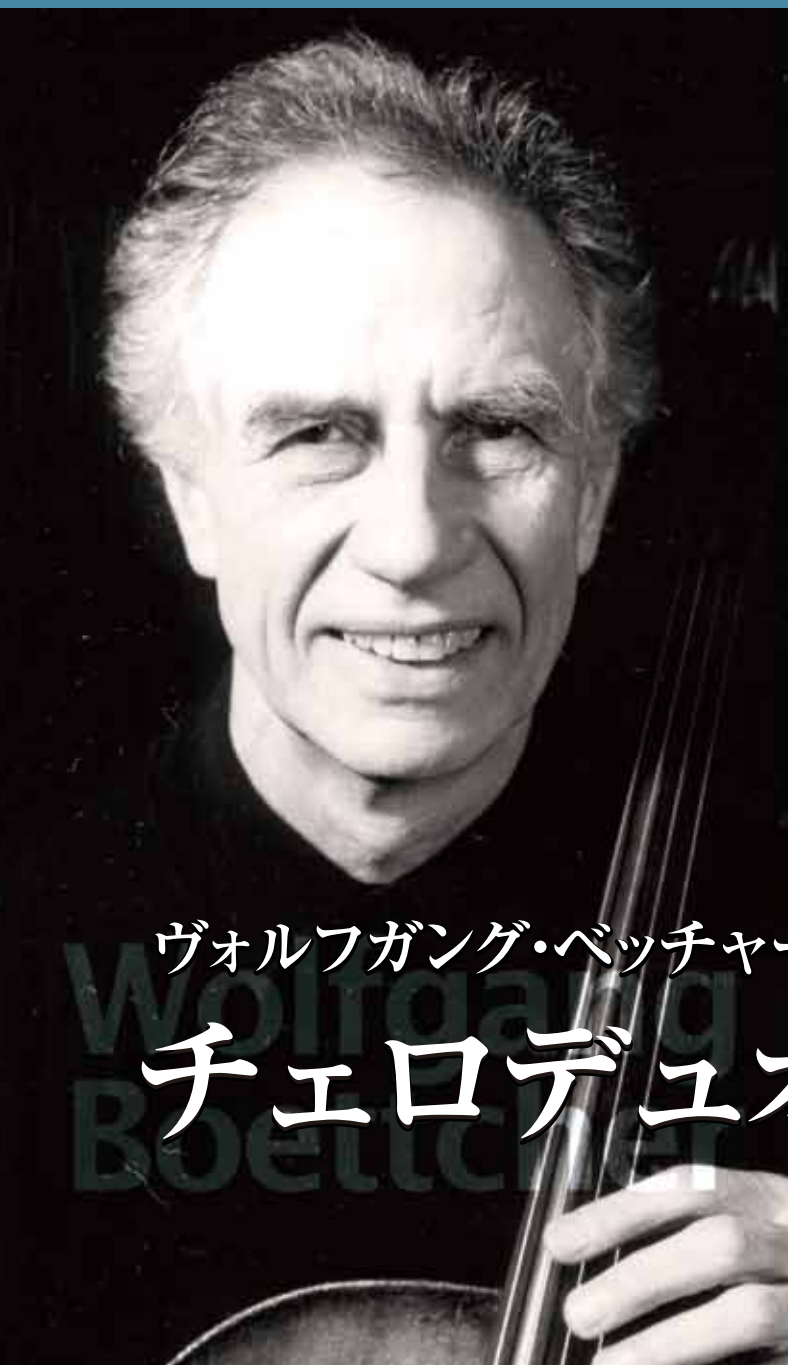




11/1 WEDNESDAY  
2017

丸一商店 1F ギャラリー

18:30 開場 19:00 開演 入場料 ¥3,000



ヴォルフガング・ベッチャー (Vc.) × 益子明美 (Pf.)  
チェロデュオコンサート

バッハ / 無伴奏チェロ組曲 3 番 八長調 BWV1009  
ベートーベン / ピアノとチェロのためのソナタ 3 番 イ長調 作品 69  
ブラームス / ピアノとチェロのためのソナタ 1 番 ホ短調 作品 33  
ブリテン / チェロとピアノのためのソナタ ほか

丸一商店 1F ギャラリー

大阪市中央区瓦町 1-7-3 フジカワビル

■ご予約

9月1日受付開始

■ご予約方法

電話 **06-6201-0044**

(担当：鈴木麻衣子)

Email [info@maruichi-shoten.co.jp](mailto:info@maruichi-shoten.co.jp)

お名前、お電話番号またはメールアドレス、人数をお知らせください。

料金は当日ご精算とさせていただきます。キャンセルの際はご連絡ください。

[www.maruichi-shoten.co.jp](http://www.maruichi-shoten.co.jp)

maruichishoten

Wolfgang Boettcher

cello

1935年ベルリン生まれ。現ベルリン芸術大学にてボリス・ブラッヒャー、エルンスト・ベッピングの元に学ぶ。チェロをリヒャルト・クレム、後にモリス・ジャンドロン、エンリコ・マイナルディに師事。ベルリン・フィルのカラヤン時代、1958年から76年までの18年間、ベルリン・フィルの首席チェロ奏者を務める。また「ベルリン・フィル12人のチェリスト」や、当時コンサートマスターであったトーマス・ブランディスと共に「ブランディス弦楽四重奏団」を結成、積極的な活動を行った。ソリストとしても、ヨッフム、イセルシュテット、マタチッチ、バレンボイム、チェリビダッケ、小澤征爾等、世界のトップレベルの指揮者達と共演。1976年から現在まで、ベルリン芸術大学の教授として数多くの優秀なチェリストを育てており、現在のベルリン・フィルのチェロセクションの半数は彼に師事している。1722年製マッテオ・ゴッフリヤー（ヴェネチア）チェロを使用。

益子明美

piano

コラボレイティブ・ピアニストとして、ベルリンを本拠にヨーロッパ、アメリカ、日本各地で活躍。主なパートナーとして、長年の厚い信頼を寄せられている名チェリスト、ヴォルフガング・ベッチャーの他、フルートのカールハインツ・ツェラー(故)、コーネリア・ブライトカンブ、サクソフォンのフレデリク・ヘムケ、マーティン・ロザート、ヴァイオリンのルジェロ・リッチ(故)、マンリコ・パドヴァーニ、ダニエル・ベル、ソプラノのアナベル・ベルナー、ウルズラ・フィードラー、現在オペラ界の一線で活躍するテノール、アンドリュー・リチャーズ等があげられる。大阪音楽大学ピアノ科卒業後、渡米。アメリカ、ボストン、ニューイングランド音楽院大学院ピアノ科修了。同大学院室内楽・伴奏科修了。フィリップ・モル、ダルトン・ボールドウィン、マーゴ・ギャレット、ビクター・ローゼンバウム、武谷安子の各氏に師事。